

萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



みなさん、こんにちは。残暑は厳しいですが、朝方になると冷え込んでくるので、体温調節に注意してくださいね。9月というと、新学期です。小学生の頃は、クロンボ大会みたいのがあって、

誰が一番焼けているかなんて競っていた時代がありましたね。大概、日焼けをしても、休み明けには皮がむけて色白になっていた堀内貢次です。

ミュージカル・ミスサイゴン観劇

夏休みに、ミュージカル「ミス・サイゴン」を観に行ってきました。

一度、市村正親さんの演じるミュージカルが観たかったのでよかったです。市村正親さんは、やっぱり最高！ですね。

圧倒的な存在感で、かつユーモアがあって、ずっと見入ってしまいました。

その日はちょうど、本田美奈子メモリアウィークで、初代キム役の本田美奈子さん生前を偲んで、上演後に本田さんのキム役の各シーンをビデオで流しご冥福を祈りました。



本田美奈子さんの表現力が回を

重ねるたびに、伸びていくのが分かり、彼女がこの役にかかる思いが伝わってきました。

「墓石洗浄」

今夏は、お盆で墓参り前に、お墓をきれいにしておきたいという依頼がかなり多かったですね。

右上の写真は、お盆前というわけではないのですが、法事前に墓石の全体改修工事をしたいという旨で、石塔を一度石屋さんの工場に持ち帰った所で洗浄を行いました。

恐らく、墓地の上には、木の葉や枝が生えていただろうと思いますが、墓石全体が、カビやコケが生えて、何の石種が分からないくらいにまですんでいます。

石は本磨きなので、当然、酸性洗剤は使用できませんから、全体をまず、アルカリ洗剤で表面の汚れやコケの根を浮かしていきます。数分後、高圧洗浄をかけて、次に、カビ除去用の塩素系洗剤で、カビを除去していきます。

石の目の中にもカビの根が入り込んでいるので、塩素系

洗剤塗布後は、時間をかけて何回も、繰り返して塗布していくと、段々とカビの原形が抜けていくのが分かります。最後に高圧洗浄をして、文字の凹んでいる部分の汚れ・カビを除去して完了です。



ここまで来ると石は安山岩ということがはっきり分かりますし、名前もしっかり読めますね。カビは石をも腐食させるので要注意です。



建築養生としてのコート施工

石貼前のコート施工（製品塗布）を提案しているのでも、取引先の石屋さんでも採用していただける所が多くなってきました。メリットは、石貼前なので、石自体の乾燥状態が良好な為、コート剤（浸透性吸収防止剤）の浸透層がしっかり出来る事で、裏面から



の、濡れ色現象やエフロを防止することと、今回のように建築中の「防汚」の養生になることです。（↑は養生テープのシミ除去後の写真）

（編集後記）最近、仙台や、奈良など出張範囲が広いので少し疲労気味ですね。その分、ご当地の美味しいものを頂き、ストレス解消しています。仙台の牛タン焼は厚みもあって最高でした(*^。^*)

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (有)ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10

(電話) 03-3431-0387 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) kandsstg@jt4.so-net.ne.jp